

2009年7月23日  
イオン1%クラブ  
イオン株式会社

## 「ラオス学校建設支援募金」の贈呈について

イオンでは、ジャスコやサティ、マックスバリュをはじめグループ65社約7,000ヶ所で開催させていただいた「ラオス学校建設支援募金」(実施期間：4月21日～6月21日)において、お客さまからお預かりした3,824万2,627円にイオン1%クラブからほぼ同額を拠出し合計7,650万円を財団法人日本ユニセフ協会に贈呈いたしますので下記の通りご案内申し上げます。

「ラオス学校建設支援募金」は、財団法人日本ユニセフ協会とのパートナーシップのもと、2006年からの3ヵ年計画で実施し、100校の学校建設を支援することができました。しかしながら、ラオスの農村部の教育環境は現在も深刻な状況が続いており、ラオス政府及びユニセフからの強い要請を受け、イオンでは昨年に引き続き「ラオス学校建設支援募金」を行い、今回の募金によりさらに21校が建設される予定です。ご協力いただきました皆さまへ心より御礼申し上げます。

イオン1%クラブでは、これまで次代を担う子どもたちの「学びたい」という思いにお応えするため、2001年よりカンボジアで149校、ネパールに57校、ラオスで100校、合わせて306校の学校建設事業への支援を、お客さまとともに行ってまいりました。

これからもイオンは、お客さまとともに、学校建設の支援を続けてまいります。

### 記

1. 贈 呈 日：2009年7月23日(木) 14:00～14:40
2. 場 所：ユニセフハウス 5階会議室(東京都港区高輪4-6-12)
3. 出 席 者：ラオス人民民主共和国大使館 特命全權大使 シートン・チンヨーティン 閣下  
財団法人日本ユニセフ協会 会 長 赤松 良子 氏  
イオン1%クラブ 委員長 原田 昭彦
4. 贈 呈 先：財団法人日本ユニセフ協会
5. 贈 呈 額：7,650万円  
<内訳>  
お預かりした募金額 3,824万2,627円  
イオン1%クラブ拠出金 3,825万7,373円
6. 募金実施期間：2009年4月21日(火)～6月21日(日)

7. 募金参加企業：65社 約7,000箇所

イオン(株)、イオンリテール(株)、イオン北海道(株)、イオン九州(株)、イオンスーパーセンター(株)、イオンマルシェ(株)、(株)マイカル、琉球ジャスコ(株)、マックスバリュ北海道(株)、マックスバリュ東北(株)、マックスバリュ東海(株)、マックスバリュ中部(株)、マックスバリュ西日本(株)、マックスバリュ九州(株)、(株)光洋、ウエルシア関東(株)、(株)メディカルー光、(株)ウエルパーク、タキヤ(株)、(株)サンデー、(株)ジョイ、ミニストップ(株)、(株)ボンベルタ、(株)コックス、(株)ブルーグラス、アビリティーズジャスコ(株)、(株)イオンフォレスト、タルボットジャパン(株)、ローラアシュレイジャパン(株)、(株)ジーフット、ペットシティ(株)、(株)メガスポーツ、メガペトロ(株)、(株)未来屋書店、クレアーズ日本(株)、(株)マイカルカンテポーレ、AT ジャパン(株)、(株)イオンボディ、イオンモール(株)、ロック開発(株)、(株)マリンピア、(株)木更津グリーンシティショッピングセンター、津南郊ショッピングセンター(株)、高砂北部開発(株)、(株)日永華陽、イオンクレジットサービス(株)、(株)イオン銀行、イオン保険サービス(株)、イオンディライト(株)、(株)イオンファンタジー、(株)ツヴァイ、チェルト(株)、イオンシネマズ(株)、ジャスベル(株)、(株)生活品質科学研究所、リフォームスタジオ(株)、(株)ワーナー・マイカル、(株)イオンイーハート、アイク(株)、(株)フードサプライジャスコ、デリカ食品(株)、コルドンヴェール(株)、(株)イオンビスティー、イオングローバル SCM(株)、イオン商品調達(株)、その他

<イオン1%クラブについて>

1989年に環境保全活動と社会貢献活動を行う目的で設立され、本年で20周年を迎えました。現在、グループの優良企業22社で構成され、各社が税引前利益の1%を拠出して、「環境保全」「国際的な文化・人材交流、人材育成」「地域の文化・社会の振興」という三つを柱に、さまざまな環境社会貢献活動を推進しております。